

2009.3

ミニディスクロージャー誌

〔第86期 営業のご報告〕

MINI DISCLOSURE

Vol. 27 2008.4.1-2009.3.31



荒川(長瀬岩畳・長瀬町)

武蔵野銀行は、地域に根ざす企業市民として、環境保全・創出に向けた活動に取り組むとともに、リサイクルへの取組み、環境負荷に配慮した商品への提供を行っております。

この度、埼玉県の「みどりと川の再生」を進め「住みやすく環境にやさしい、ゆとりある田園都市埼玉」を目指す活動をご支援するため、本冊子表紙にて「川の国埼玉 魅力100選」から県内の川のスポットをご紹介します。



武蔵野銀行

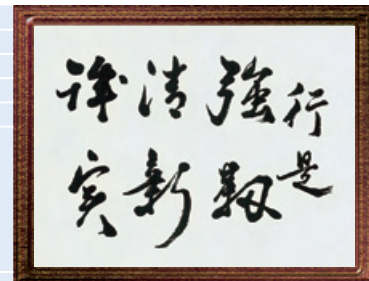
プロフィール

● 武蔵野銀行

(平成21年3月31日現在)



名 称	武蔵野銀行 The Musashino Bank, Ltd.	
本 店 所 在 地	さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8	
ホ ー ム ペ ー ジ	http://www.musashinobank.co.jp	
設 立	昭和27年3月6日	
ネットワーク	営業店舗数	91か店 (県内89、県外2)
	住宅ローンセンター数	11か所
	法人オフィス数	4か所
	店舗外ATM数(拠点数)	124か所
	ATM・CD設置台数	481台
従 業 員 数	2,070名	
総 資 産	34,233億円	
預 金 等 残 高	32,004億円	
貸 出 金 残 高	27,261億円	
資 本 金	457億円	
発行済株式数	34,455,456株	
自己資本比率	10.10%	



【行是】

昭和47年に制定された行是は、「強靱(強く、粘り強いこと、日常の鍛錬と合理性・団結を伴うもの)」、「清新(新しい感覚と創造力、積極性をもって行動)」、「誠実(公共的使命を認識し地域と大衆に奉仕せよ)」の3つの言葉で、当行役職員の精神の基本となっています。

● 武蔵野銀行グループ

武蔵野銀行グループは、当行、グループ会社7社(連結子会社)で構成し、銀行業務を中心に、リース業務などの金融サービスの提供や信用保証業務、クレジットカード業務などの金融サービスに係る事業などを行っております。

ぶぎん総合リース株式会社	総合リース、営業資金の貸付業務
ぶぎん保証株式会社	個人向け融資に係る信用保証業務
むさしのカード株式会社	クレジットカード(JCB、VISA)、信用保証業務
ぶぎんビジネスサービス株式会社	銀行事務代行業務
ぶぎんシステムサービス株式会社	コンピュータシステムの開発・販売、保守管理業務
株式会社ぶぎん地域経済研究所	県内経済・産業の調査研究、経営・税務等の相談、各種セミナーの開催
株式会社ぶぎんキャピタル	ベンチャー企業への投資、経営相談

● 目次 CONTENTS

プロフィール	1	内部管理体制	
ごあいさつ	2	コーポレート・ガバナンス体制、勧誘方針	12
業績ハイライト		県民の皆さまとともに	
貸出金・預金等の状況	3	県民の皆さまへの貸出金	13
損益の状況	4	県民の皆さまからの預金・預り資産	14
自己資本比率、格付	5	トピックス、各種ご連絡窓口のお知らせ	15~17
不良債権の状況、不良債権への備え	6	株式情報	18
財務諸表、連結財務諸表	7~10		
経営方針			
経営理念、中期経営計画「VALUE UP 21」	11		

※本誌に掲載の計数は、単位未満を切り捨ての上表示しています。

皆さまには、平素より武蔵野銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

この度、当行に対するご理解をより一層深めていただくため、平成21年3月期の営業の概況等をわかりやすくお知らせする本冊子を発行することといたしました。

国内経済は、米国サブプライム問題に端を発した金融市場の混乱が実体経済に波及し、私ども金融機関のみならず産業界を取り巻く環境は未曾有の厳しさを呈しております。

このような中、当行の決算は、不良債権処理や有価証券の減損処理により、経常利益はマイナス81億円、当期純利益はマイナス41億円となりました。

しかしながら、預金・貸出金ともに堅調な伸びに支えられ、コア業務純益は219億円と環境が激変するなかにおいては一定の成果を得られております。

また、分配可能額は430億円と十分な内部留保を確保しておりますほか、自己資本比率も10%台を維持しており、当行の健全性には何ら問題ないものと考えております。

今後の経済情勢は、引き続き厳しい局面が続くものと予想されますが、当行は、埼玉県という肥沃なマーケットに人材、設備、資金等あらゆる資源を集中し、地元中小企業・個人の皆さまのご信頼にお応えできるよう、より一層努力してまいります。今後とも「県民のベストリテールバンク」として「お客さま満足度No.1銀行」を目指してまいりますので、更なるご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



頭取

加藤喜久雄

平成21年6月

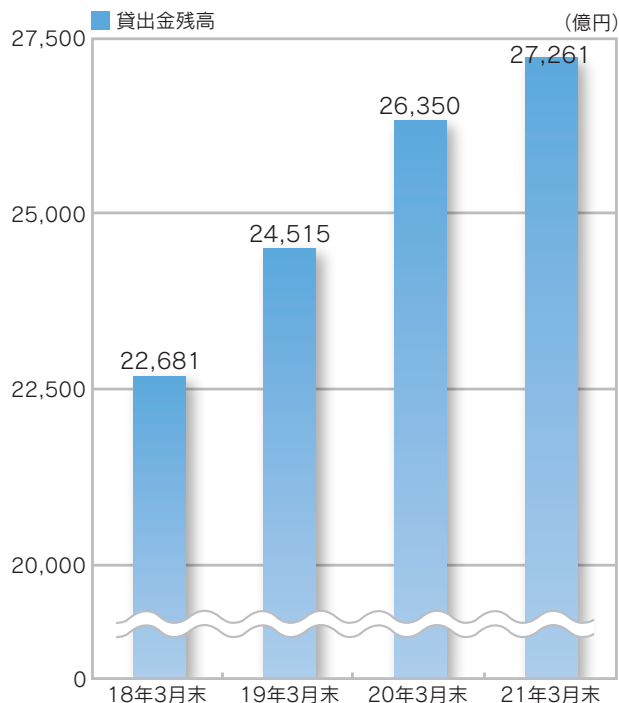
業績ハイライト

! 業績のポイント

- 貸出金残高は2兆7,261億円となり、前年比年率3.4%、910億円増加しました。
- 預金等残高は3兆2,004億円となり、前年比年率1.4%、465億円増加しました。

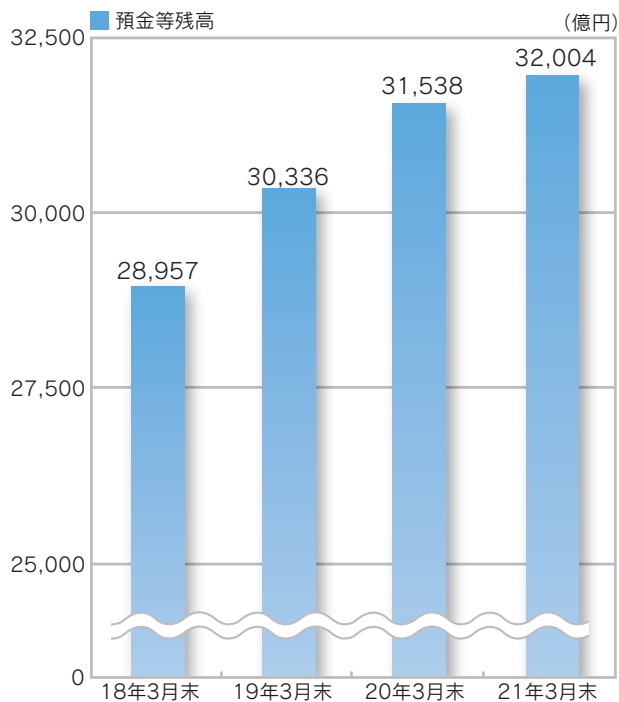
地域に
密着した営業

貸出金の状況



県内地元企業及び個人のお客さまの借入ニーズに積極的に対応すべく取り組みました結果、前年比910億円増加し、2兆7,261億円となりました。

預金等の状況



お客さまの利便性が高く地域に密着した営業基盤の拡充に努めましたことなどから、前年比465億円増加し、3兆2,004億円となりました。

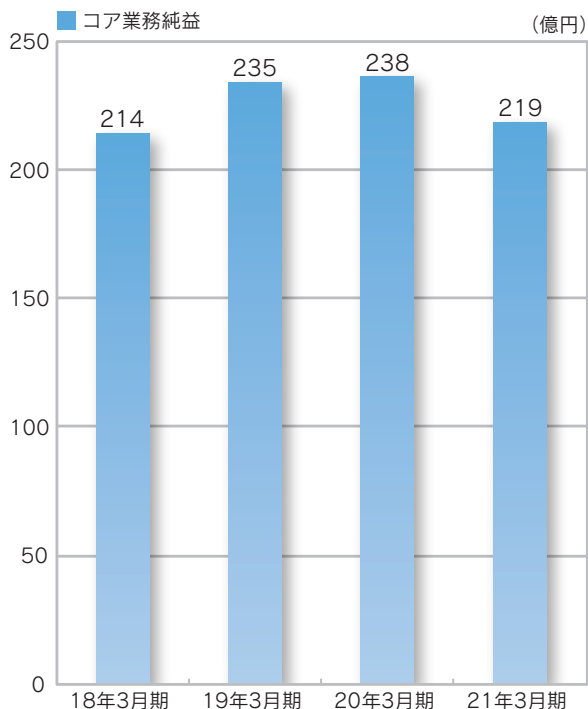
※預金等とは、預金に譲渡性預金を加えたものです。

！ 業績のポイント

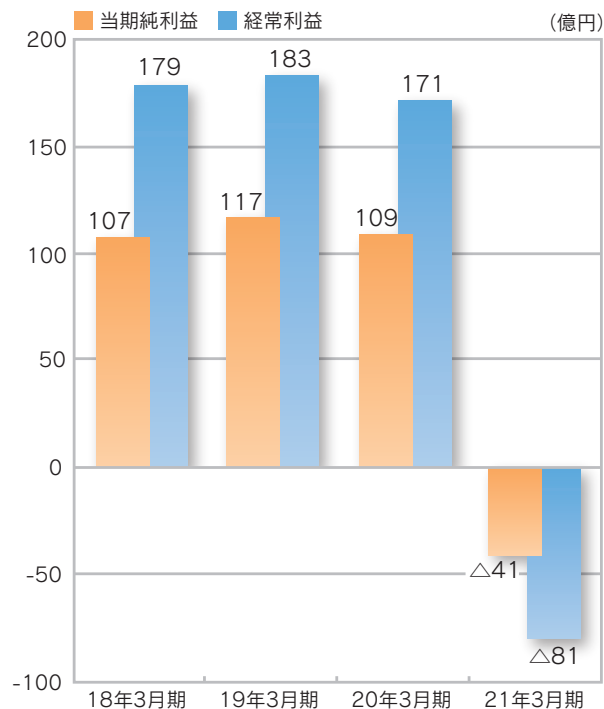
- コア業務純益は、219億円となりました。
- 経常利益はマイナス81億円、当期純利益はマイナス41億円となりました。

コア業務純益は
200億円台を確保

損益の状況



本業の収益力を示すコア業務純益は、貸出金が順調に増加したことから当該利息収入が増加したものの、有価証券利息や役務取引等利益が減少したことにより、前年比19億円減少し、219億円となりました。



21年3月期の経常利益は不良債権の積極的処理と株価低迷の影響による株式等償却の増加により、前年比252億円減少し、マイナス81億円となりました。
また、当期純利益は前年比150億円減少し、マイナス41億円となりました。

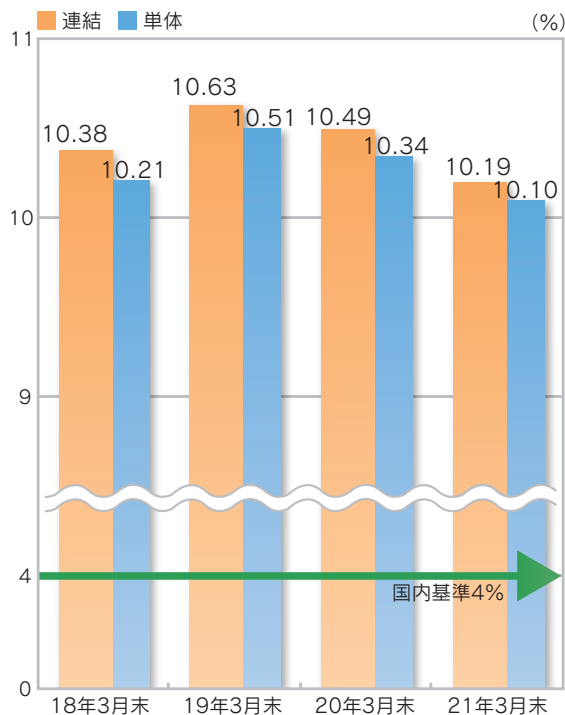
業績ハイライト

！ 業績のポイント

- 自己資本比率は10.10%で、財務内容は引き続き高い健全性を堅持しております。
- 格付は「A+」、債務履行の確実性が高い「投資適格」の評価を受けています。

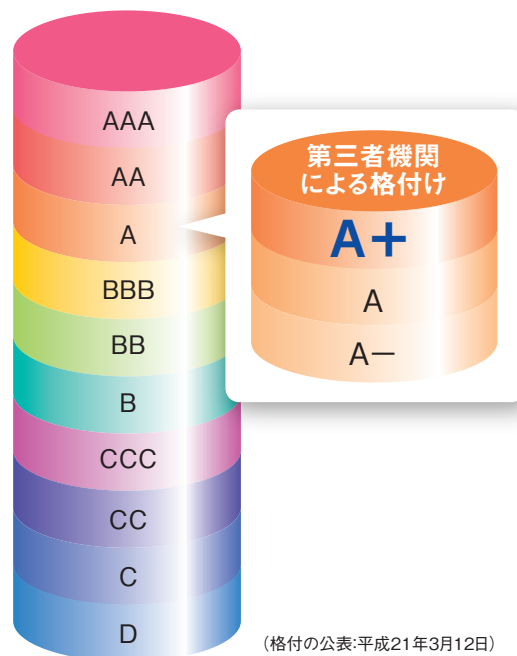
高い健全性
を堅持

自己資本比率



21年3月末の自己資本比率は10.10%となりました。
単体・連結ともに国内基準の4%を大幅に上回っており、当行及び当行グループの財務内容は引き続き高い健全性を堅持しております。

格付



当行は、日本格付研究所から「長期優先債務」について「A+」の格付を取得しております。
当行の格付「A+」は、「債務履行の確実性が高い」という投資適格の評価です。

！ 業績のポイント

- 不良債権残高は752億円となり、前年比71億円増加しました。
- 不良債権比率は2.73%となり、前年比0.18%上昇しました。

不良債権への
十分な備え

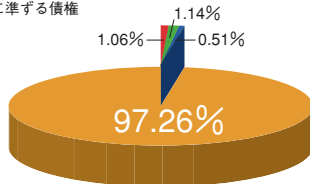
不良債権の状況

金融再生法に基づく開示債権

平成21年3月末実績は、破産更生債権及びこれらに準ずる債権が294億円、危険債権が316億円、要管理債権が141億円となり、いわゆる不良債権残高は、前年比71億円増加し、752億円となりました。

	(億円)		
	20年3月末	21年3月末	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	161	294	133
危険債権	289	316	27
要管理債権	231	141	△90
小計(不良債権)	681	752	71
正常債権	25,935	26,762	827
合 計	26,616	27,514	898

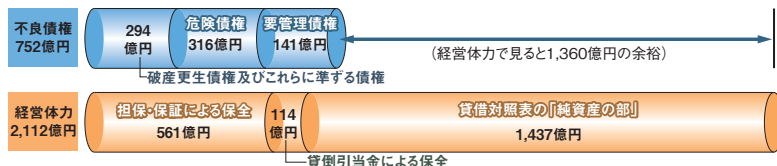
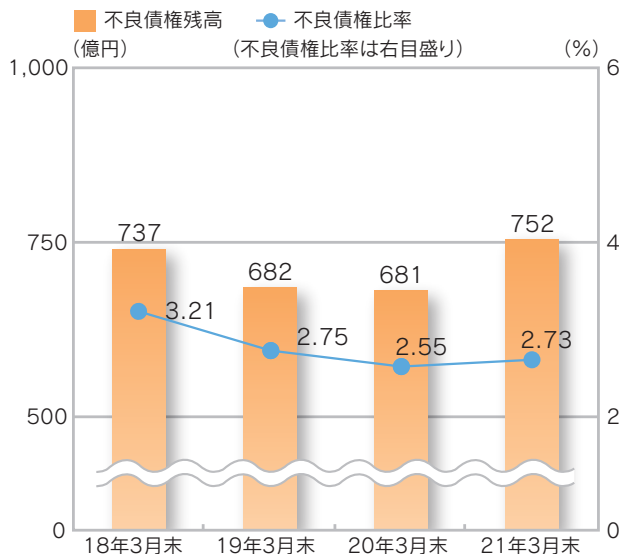
■ 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 ■ 危険債権 ■ 要管理債権 ■ 正常債権



不良債権への備え

平成21年3月末の不良債権752億円に対する備えでは、担保・保証561億円、貸倒引当金114億円の675億円が確保され、保全率は89.94%です。残りの77億円は直ちに保全が必要な債権ではなく、仮に全額追加負担となっても、自己資本で処理できるだけの十分な経営体力を有しています。

平成21年3月末の不良債権比率は、前年比0.18%上昇し、2.73%となりました。



業績ハイライト

財務諸表

貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	平成20年3月末	平成21年3月末
(資産の部)		
現金預け金	72,123	54,695
コールローン	62,990	85,954
買入金銭債権	23,703	14,568
商品有価証券	727	1,284
金銭の信託	1,490	1,497
有価証券	523,159	465,979
貸出金	2,635,098	2,726,166
外国為替	1,449	2,449
その他資産	26,350	18,466
有形固定資産	34,055	34,345
無形固定資産	2,492	2,314
繰延税金資産	14,661	21,282
支払承諾見返	14,005	13,915
貸倒引当金	△13,580	△19,531
資産の部合計	3,398,727	3,423,388
(負債の部)		
預金	3,043,233	3,174,699
譲渡性預金	110,623	25,708
コールマネー	1,001	—
借入金	16,887	16,855
外国為替	79	28
社債	18,000	18,000
その他負債	25,742	17,227
賞与引当金	1,361	1,267
役員賞与引当金	13	—
退職給付引当金	5,719	5,678
役員退職慰労引当金	200	249
睡眠預金払戻損失引当金	190	326
再評価に係る繰延税金負債	5,641	5,641
支払承諾	14,005	13,915
負債の部合計	3,242,699	3,279,596
(純資産の部)		
資本金	45,743	45,743
資本剰余金	39,441	39,438
資本準備金	38,351	38,351
その他資本剰余金	1,089	1,087

(単位:百万円)

科 目	平成20年3月末	平成21年3月末
利益剰余金	65,272	59,102
利益準備金	10,087	10,087
その他利益剰余金	55,185	49,014
自己株式	△442	△2,042
株主資本合計	150,015	142,242
その他有価証券評価差額金	136	△3,991
繰延ヘッジ損益	△1,079	△1,414
土地再評価差額金	6,955	6,955
評価・換算差額等合計	6,012	1,548
純資産の部合計	156,027	143,791
負債及び純資産の部合計	3,398,727	3,423,388

損益計算書

(単位:百万円)

科 目	平成20年3月期	平成21年3月期
経常収益	77,679	78,100
資金運用収益	62,485	62,398
(うち貸出金利息)	(52,909)	(54,941)
(うち有価証券利息配当金)	(8,855)	(6,841)
役務取引等収益	9,959	8,490
その他業務収益	2,370	2,441
その他経常収益	2,864	4,769
経常費用	60,503	86,216
資金調達費用	9,934	10,018
(うち預金利息)	(7,383)	(8,017)
役務取引等費用	4,444	4,483
その他業務費用	4,175	8,767
営業経費	35,538	36,843
その他経常費用	6,410	26,101
経常利益(△は経常損失)	17,176	△8,115
特別利益	1,338	725
特別損失	219	47
税引前当期純利益(△は税引前当期純損失)	18,294	△7,437
法人税、住民税及び事業税	7,303	261
法人税等調整額	21	△3,584
法人税等合計		△3,322
当期純利益(△は当期純損失)	10,969	△4,114

株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

科 目	平成20年3月期	平成21年3月期
株主資本		
資本金		
前期末残高	45,743	45,743
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	45,743	45,743
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	38,351	38,351
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	38,351	38,351
その他資本剰余金		
前期末残高	1,089	1,089
当期変動額		
自己株式の処分	0	△2
当期変動額合計	0	△2
当期末残高	1,089	1,087
資本剰余金合計		
前期末残高	39,440	39,441
当期変動額		
自己株式の処分	0	△2
当期変動額合計	0	△2
当期末残高	39,441	39,438
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	10,087	10,087
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	10,087	10,087
その他利益剰余金		
不動産圧縮積立金		
前期末残高	436	426
当期変動額		
不動産圧縮積立金の取崩	△10	△9
当期変動額合計	△10	△9
当期末残高	426	416
別途積立金		
前期末残高	33,060	42,560
当期変動額		
別途積立金の積立	9,500	9,000
当期変動額合計	9,500	9,000
当期末残高	42,560	51,560
繰越利益剰余金		
前期末残高	12,783	12,198
当期変動額		
剰余金の配当	△2,064	△2,055
当期純利益(△は当期純損失)	10,969	△4,114
不動産圧縮積立金の取崩	10	9
別途積立金の積立	△9,500	△9,000
土地再評価差額金の取崩	0	—
当期変動額合計	△584	△15,160
当期末残高	12,198	△2,961
利益剰余金合計		
前期末残高	56,367	65,272
当期変動額		
剰余金の配当	△2,064	△2,055
当期純利益(△は当期純損失)	10,969	△4,114
不動産圧縮積立金の取崩	—	—
別途積立金の積立	—	—
土地再評価差額金の取崩	0	—

(単位:百万円)

科 目	平成20年3月期	平成21年3月期
当期変動額合計	8,905	△6,170
当期末残高	65,272	59,102
自己株式		
前期末残高	△207	△442
当期変動額		
自己株式の取得	△238	△1,610
自己株式の処分	3	10
当期変動額合計	△235	△1,600
当期末残高	△442	△2,042
株主資本合計		
前期末残高	141,344	150,015
当期変動額		
剰余金の配当	△2,064	△2,055
当期純利益(△は当期純損失)	10,969	△4,114
自己株式の取得	△238	△1,610
自己株式の処分	4	8
土地再評価差額金の取崩	0	—
当期変動額合計	8,671	△7,772
当期末残高	150,015	142,242
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	13,409	136
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△13,273	△4,128
当期変動額合計	△13,273	△4,128
当期末残高	136	△3,991
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	210	△1,079
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,289	△335
当期変動額合計	△1,289	△335
当期末残高	△1,079	△1,414
土地再評価差額金		
前期末残高	6,956	6,955
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△0	—
当期変動額合計	△0	—
当期末残高	6,955	6,955
評価・換算差額等合計		
前期末残高	20,576	6,012
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△14,563	△4,463
当期変動額合計	△14,563	△4,463
当期末残高	6,012	1,548
純資産合計		
前期末残高	161,920	156,027
当期変動額		
剰余金の配当	△2,064	△2,055
当期純利益(△は当期純損失)	10,969	△4,114
自己株式の取得	△238	△1,610
自己株式の処分	4	8
土地再評価差額金の取崩	0	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△14,563	△4,463
当期変動額合計	△5,892	△12,236
当期末残高	156,027	143,791

業績ハイライト

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	平成20年3月末	平成21年3月末
(資産の部)		
現金預け金	73,429	55,239
コールローン及び買入手形	62,990	85,954
買入金銭債権	23,703	14,568
商品有価証券	727	1,284
金銭の信託	1,490	1,497
有価証券	526,108	468,823
貸出金	2,624,130	2,717,482
外国為替	1,449	2,449
リース債権及びリース投資資産	—	16,292
その他資産	54,534	27,490
有形固定資産	35,045	35,997
無形固定資産	2,524	2,418
繰延税金資産	16,842	23,916
支払承認見返	14,005	13,915
貸倒引当金	△18,085	△24,824
投資損失引当金	△0	—
資産の部合計	3,418,895	3,442,506
(負債の部)		
預金	3,038,990	3,169,888
譲渡性預金	107,623	22,708
コールマネー及び売渡手形	1,001	—
借入金	28,496	28,820
外国為替	79	28
社債	18,000	18,000
その他負債	37,472	27,898
賞与引当金	1,453	1,345
役員賞与引当金	29	19
退職給付引当金	5,766	5,727
役員退職慰労引当金	200	249
利息返還損失引当金	60	78
睡眠預金払戻損失引当金	190	326
ポイント引当金	58	64
再評価に係る繰延税金負債	5,641	5,641
支払承認	14,005	13,915
負債の部合計	3,259,069	3,294,710
(純資産の部)		
資本金	45,743	45,743
資本剰余金	39,441	39,438
利益剰余金	66,229	59,776
自己株式	△442	△2,042
株主資本合計	150,971	142,916
その他有価証券評価差額金	139	△3,990
繰延ヘッジ損益	△1,079	△1,414
土地再評価差額金	6,955	6,955
評価・換算差額等合計	6,015	1,550
少数株主持分	2,839	3,328
純資産の部合計	159,826	147,795
負債及び純資産の部合計	3,418,895	3,442,506

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	平成20年3月期	平成21年3月期
経常収益	89,679	89,062
資金運用収益	62,783	62,651
(うち貸出金利息)	(53,169)	(55,157)
(うち有価証券利息配当金)	(8,886)	(6,872)
役務取引等収益	10,819	9,399
その他業務収益	3,025	3,080
その他経常収益	13,051	13,930
経常費用	71,592	97,074
資金調達費用	10,107	10,163
(うち預金利息)	(7,376)	(8,010)
役務取引等費用	3,863	3,911
その他業務費用	4,175	8,767
営業経費	36,010	37,381
その他経常費用	17,435	36,849
経常利益(△は経常損失)	18,087	△8,012
特別利益	1,454	727
特別損失	220	48
税金等調整前当期純利益(△は税金等調整前当期純損失)	19,320	△7,333
法人税、住民税及び事業税	7,734	599
法人税等調整額	655	△4,033
法人税等合計	—	△3,434
少数株主利益	108	497
当期純利益(△は当期純損失)	10,822	△4,397

連結子会社7社

ぶぎん総合リース株式会社
 ぶぎん保証株式会社
 むさしのカード株式会社
 ぶぎんビジネスサービス株式会社
 ぶぎんシステムサービス株式会社
 株式会社ぶぎん地域経済研究所
 株式会社ぶぎんキャピタル

連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

科 目	平成20年3月期	平成21年3月期
株主資本		
資本金		
前期末残高	45,743	45,743
当期変動額	—	—
当期変動額合計	—	—
当期末残高	45,743	45,743
資本剰余金		
前期末残高	39,440	39,441
当期変動額		
自己株式の処分	0	△2
当期変動額合計	0	△2
当期末残高	39,441	39,438
利益剰余金		
前期末残高	57,470	66,229
当期変動額		
剰余金の配当	△2,064	△2,055
当期純利益(△は当期純損失)	10,822	△4,397
土地再評価差額金の取崩	0	—
当期変動額合計	8,758	△6,452
当期末残高	66,229	59,776
自己株式		
前期末残高	△207	△442
当期変動額		
自己株式の取得	△238	△1,610
自己株式の処分	3	10
当期変動額合計	△235	△1,600
当期末残高	△442	△2,042
株主資本合計		
前期末残高	142,447	150,971
当期変動額		
剰余金の配当	△2,064	△2,055
当期純利益(△は当期純損失)	10,822	△4,397
自己株式の取得	△238	△1,610
自己株式の処分	4	8
土地再評価差額金の取崩	0	—
当期変動額合計	8,524	△8,055
当期末残高	150,971	142,916
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	13,409	139
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△13,270	△4,129
当期変動額合計	△13,270	△4,129
当期末残高	139	△3,990
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	210	△1,079
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,289	△335
当期変動額合計	△1,289	△335
当期末残高	△1,079	△1,414

(単位:百万円)

科 目	平成20年3月期	平成21年3月期
土地再評価差額金		
前期末残高	6,956	6,955
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△0	—
当期変動額合計	△0	—
当期末残高	6,955	6,955
評価・換算差額等合計		
前期末残高	20,576	6,015
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△14,560	△4,465
当期変動額合計	△14,560	△4,465
当期末残高	6,015	1,550
少数株主持分		
前期末残高	2,724	2,839
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	115	489
当期変動額合計	115	489
当期末残高	2,839	3,328
純資産合計		
前期末残高	165,748	159,826
当期変動額		
剰余金の配当	△2,064	△2,055
当期純利益(△は当期純損失)	10,822	△4,397
自己株式の取得	△238	△1,610
自己株式の処分	4	8
土地再評価差額金の取崩	0	—
当期変動額合計	△14,445	△3,975
当期末残高	△5,921	△12,030
当期末残高	159,826	147,795

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	平成20年3月期	平成21年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△85,131	△62,590
投資活動によるキャッシュ・フロー	36,489	48,716
財務活動によるキャッシュ・フロー	△302	△3,661
現金及び現金同等物の増減額	△48,944	△17,536
現金及び現金同等物の期首残高	120,601	71,656
現金及び現金同等物の期末残高	71,656	54,120

経営理念

「地域共存」……豊かな地域社会の実現に寄与し、地域とともに発展します。

「顧客尊重」……変化を先取りした果敢な経営を展開し、組織を挙げて最良のサービスを提供します。

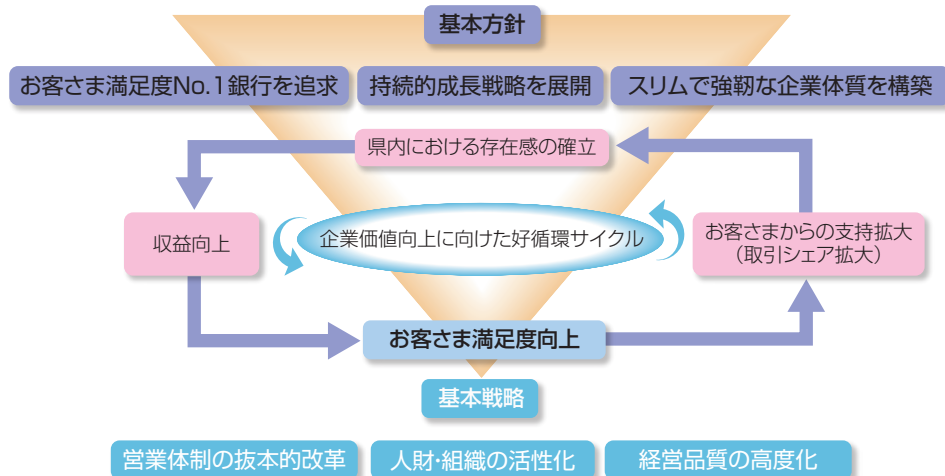
当行は、「地域共存」「顧客尊重」を永遠の経営理念に掲げており、平成19年4月から平成22年3月までの3年間を計画期間とする中期経営計画「VALUE UP 21」に、グループを挙げて取り組んでおります。

基本方針・基本戦略で掲げた課題と計画目標の達成に向けて、全力で取り組んでおります。

中期経営計画「VALUE UP 21」(19年4月～22年3月)

目指す銀行像

「お客さま満足度No.1銀行」、「県民のベストリテールバンク」



目標とする指標

	コア業務純益	経常利益	当期純利益	コアROA	ROE	コアOHR	自己資本比率	不良債権比率	分配可能額
21年度目標	222億円	90億円	56億円	0.64%	3.87%	61.93%	10.00%以上	2%台前半	466億円

用語解説

コア業務純益 …… 銀行の本業(資金の運用、手数料等)から得られた利益のこと。

コアROA …… 利益を総資産で除して求める収益性の財務指標で高い方がよい。

ROE …… 株主資本に対する純利益の比率のことで、株主資本をもとに当行が1年間に上げた収益を知る指標で高い方がよい。

コアOHR …… 業務粗利益に対する経費の割合のことで、営業の効率性(利益をあげるためにどのくらいの経費をかけているか)を示す指標で低い方がよい。

分配可能額 …… 剰余金のうち配当可能な額のこと。

内部管理体制

当行は、社会の一員として、地域社会との良好な関係を保ちながら持続的に発展を続けるため、コーポレート・ガバナンス（企業経営に不正行為がないことをチェックする機能）の充実、コンプライアンス（法令遵守）の徹底など内部管理体制の強化に努めています。

コーポレート・ガバナンス体制

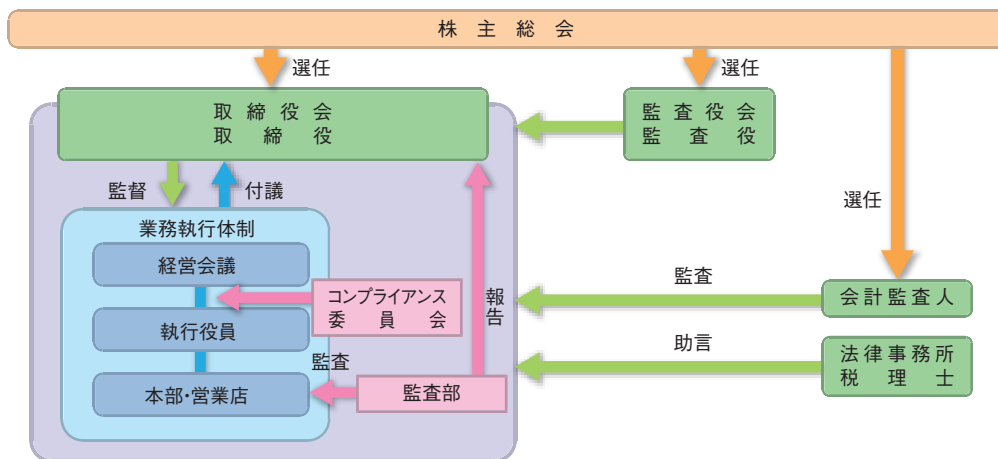
当行では、コーポレート・ガバナンスを経営上の重要課題と認識し、法令、行内規程を遵守しつつ、取締役会及び監査役会において、取締役の職務の執行について厳正な監視を行っています。

また、執行役員制度により、経営と業務執行の役割分担を明確化し、取締役と執行役員がそれぞれ責任を持って業務を行う体制としています。

経営の観点からもコンプライアンス全般を評価し、社会規範に則した誠実、公正で透明性の高い企業活動を実現するため、コンプライアンス委員会を設置し、半期に一度、コンプライアンスに係る推進施策、コンプライアンス態勢などについて審議しています。

【コーポレート・ガバナンス体制図】

平成21年3月31日現在



お客さまへの商品勧誘にあたって

当行は、「金融商品の販売等に関する法律」等に基づき、金融商品の販売に係る勧誘を行う場合、次の事項を遵守するよう定めています。

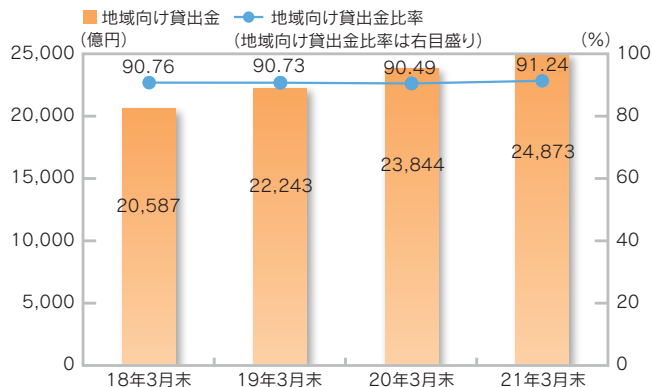
1. お客さまの知識、経験、保有資産の構成、投資目的やご意向を勘案させていただいた上で、お望みの目的にかなうと判断される金融商品をお勧め致します。
2. 最終的にはお客さま自身のご判断でお取引いただくため、お客さまに対し商品の「仕組み」や「リスクの内容」など重要な事項を十分ご理解いただけるよう、説明に努めます。
3. 断定的な判断を申し上げたり、事実でない情報を提供するなど、お客さまの誤解を招くような勧誘は行いません。
4. お客さまにとって不都合な時間帯やご迷惑な場所などで勧誘を行うことは致しません。
5. これらの勧誘方針に沿った適正な勧誘を行うために、研修体制の充実や行内ルールの整備に努めます。

県民の皆さまとともに

県民の皆さまへの貸出金、県民の皆さまからの預金・預り資産

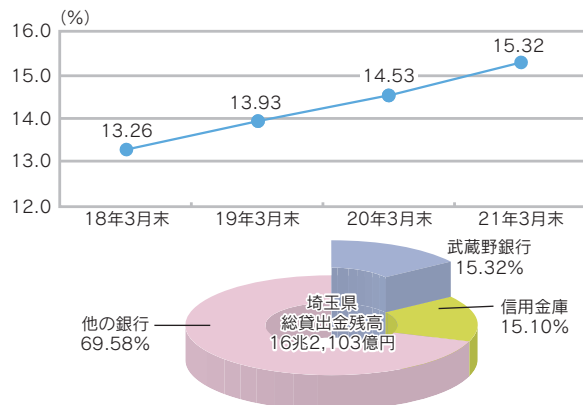
※当行では「地域」について、埼玉県及び経済圏・生活圏等が重なる茨城県五霞町と位置づけています。

地域向け貸出金



21年3月末の地域向け貸出金は、前年比1,029億円増加し、2兆4,873億円となり、地域向け貸出金比率は91.24%となりました。

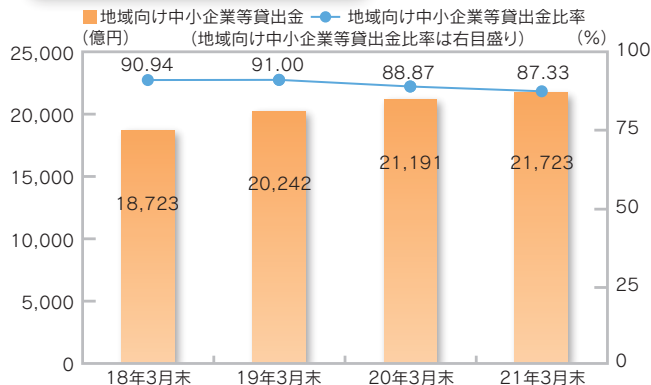
県内貸出金シェア



地域向け貸出金が増加したことに伴い、21年3月末の埼玉県内の貸出金シェアは、前年比0.79%増加し、15.32%となりました。

出所：日本銀行調査統計局資料ほか
銀行は全店舗計(属地主義)、信用金庫は本店所在地ベース

地域向け中小企業等貸出金



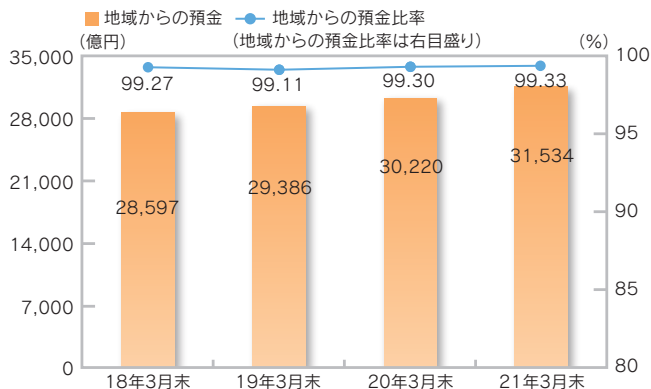
21年3月末の地域向けの中小企業等に対する貸出金残高は、前年比532億円増加し、2兆1,723億円となりました。
また、地域向け中小企業等貸出金比率は87.33%と、引き続き高い割合を維持しております。

地域の個人ローン



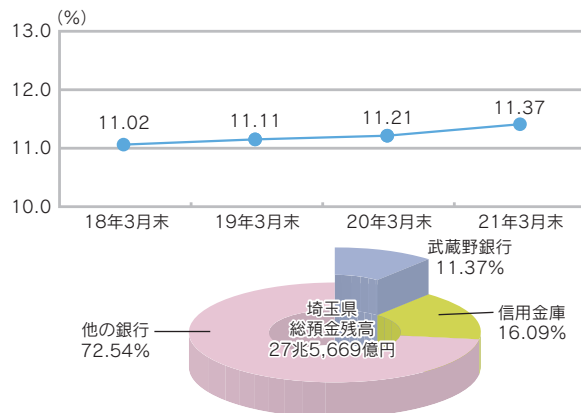
21年3月末の地域の個人ローン残高は、前年比1,010億円増加し、1兆764億円となりました。

地域からの預金



21年3月末の地域からの預金残高は、前年比1,314億円増加し、3兆1,534億円となりました。この結果、地域からの預金比率は99.33%となりました。

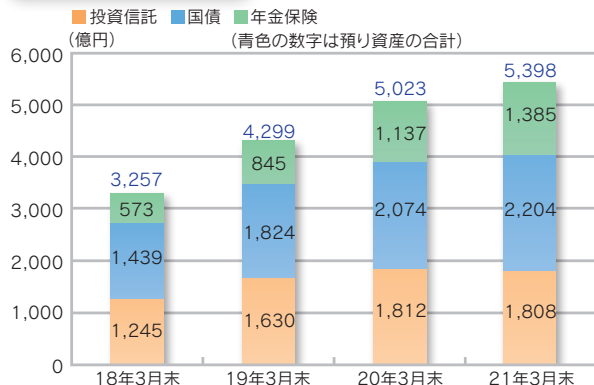
県内預金シェア



地域からの預金が着実に増加したことに伴い、21年3月末の埼玉県内の預金シェアは前年比0.16%増加し、11.37%となりました。

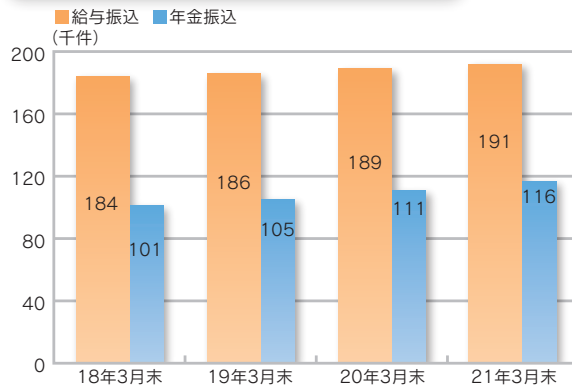
出所：日本銀行調査統計局資料ほか
銀行は全店舗計(属地主義)、信用金庫は本店所在地ベース

地域からの預り資産



21年3月末の地域からの預り資産残高は、前年比375億円増加し、5,398億円となりました。

給与振込・年金受取の口座ご指定状況



給与や年金などの振込口座として、多くのお客さまから当行の口座をご指定いただいています。給与振込及び年金受取口座のご指定は毎年着実に増加しています。

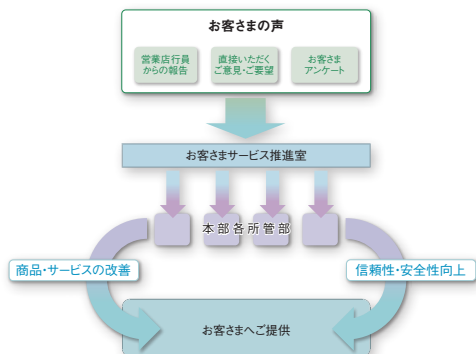
県民の皆さまとともに

お客さま満足度向上に向けての取組み

当行では、中期経営計画「VALUE UP 21」の基本方針で掲げている「お客さま満足度No.1銀行」を追求するため、お客さまからのご意見・ご要望をさまざまな形で営業諸施策に反映させる取組みを行っております。

平成20年7月には、こうした取組みをさらに活発化するため、お客さま満足度向上に関する専門組織として「お客さまサービス推進室」を営業統括部内に設置しました。

また、平成20年12月から、「まごころ向上運動」を開始し、全行挙げてお客さま満足度向上に取り組んでおります。



お客さま満足度向上に向けた行内体制（イメージ図）



「まごころ向上運動」行員褒賞制度に伴う表彰式

振り込め詐欺を未然に防ぐために

平成20年11月14日（金）、埼玉県警察ご協力のもと、「振り込め詐欺被害防止マスター研修」を実施しました。この研修を経て「振り込め詐欺被害防止マスター」に指定された全営業店の次席者が中心となって、お客さまの振り込め詐欺被害の未然防止に積極的に取り組んでおります。

また、平成21年3月16日（月）には、朝霞浜崎団地出張所に、携帯電話電波感知器を設置しました。この機器は、埼玉県警察本部からの依頼により、ものつくり大学の学生が開発し、当行と電子機器製造企業が協同で実用化し、設置に至ったものです。今後、他の店舗外ATMコーナーにも設置してまいります。



「振り込め詐欺被害防止マスター研修」を実施



朝霞浜崎団地出張所に携帯電話電波感知器を設置

産学連携に関する取組み

当行では、産学連携への取組みとして県内の5つの大学と提携しており、研究開発や経営課題解決といったお取引先企業の皆さまのニーズにお応えしておりますが、個別のお客さまのニーズに止まらず、立教大学との連携では、地域振興活動として埼玉県内の観光活性化にも取り組んでいます。平成21年1月には、立教大学との産学連携協定に基づく活動として観光学部と連携した「埼玉 地域交流フットパスプロジェクト」の第一弾「幸手まち歩きマップ～ぶらって幸手～」が完成し、平成21年3月4日(水)に、幸手支店にてマップの完成披露・贈呈式を開催しました。なお、式終了後には、マップで紹介した3つのコースを歩く「まち歩きイベント」も開催しました。



「幸手まち歩きマップ～ぶらって幸手～」



「ぶらって幸手」マップ完成披露・贈呈式にて、幸手市商工会の中山会長(左)に目録を贈呈する幸手支店の白石支店長(右)

自然環境保全に関する取組み

当行では、県内の緑豊かな自然を次代に引き継ぐため、さまざまな取組みを行っています。公益信託「むさしの緑の基金」による助成活動を行っているほか、平成21年2月13日(金)には、昨年お取り扱いした「むさしの水と緑の定期預金」にてお客さまよりお預かりした定期預金の一定割合相当額として200万円を「彩の国みどりの基金」に寄付しました。また、平成20年度から、(財)埼玉県生態系保護協会のご協力をいただき「ぶぎん環境カレッジ」を開講。自然環境保全や生態系保護に関する知識習得に努めております。



「彩の国みどりの基金」への寄付に対し、上田知事から感謝状



「ぶぎん環境カレッジ」野外実習風景

県民の皆さまとともに

トピックス、各種ご連絡窓口のお知らせ

県民の
皆さまとともに

文化・スポーツ支援活動

県内の文化・スポーツ活動が盛んになることを願い、毎年「大宮薪能」や「日本スリーデーマーチ」を応援しているほか、地域のお祭りへの参加、ロービーを活用した作品展の開催などを行っています。



第31回日本スリーデーマーチの最終日に東松山支店前をパレード

教育支援活動

当行では、教育支援活動の一環として、地元小・中・高等学校の職場見学会や体験学習に積極的に協力しております。



中学生の職場体験学習を実施(北浦和支店)

各種ご連絡窓口のお知らせ

お問合せの内容	電話番号等	受付時間帯
通帳・お届印・キャッシュカードの紛失、盗難	お取扱店 0120-27-6340(ATM監視センター又はカード紛失共同受付センター)	平日 8:40~17:00 土・日・祝日、月~金の上記以外の時間帯
インターネットバンキング	0120-44-6340(インターネット・ヘルプデスク)	平日 9:00~17:00 (土・日・祝日・振替休日・12/31~1/3を除きます)
預金商品、ポイントサービス	0120-18-6340(ダイレクトバンキングセンター)	
個人ローン商品	0120-30-6340(メールオーダー係)	
法人向け融資商品	0120-22-6340(法人部)	
外貨預金	0120-6340-16(外貨預金ダイヤル)	
個人年金保険、証券仲介、国債	048-641-6111(FP営業推進室)	
投資信託	0120-6342-14(投信フリーダイヤル)	
創業・新事業に関すること、確定拠出年金	048-641-6111(法人コンサルティング室)	
ぶざんビジネス情報サイト	048-641-6111(法人部)	
ぶざん経営者クラブ	048-647-8484(ぶざん地域経済研究所)	
エレクトロニック・バンキングサービス	048-648-5965(EBサービス相談室)	
IR情報	048-641-6111(総合企画部)	
採用情報	048-649-0875(人事部)	

株式情報

株式のご案内

- 1.事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 2.定時株主総会** 毎年6月に開催
- 3.剰余金の配当** 株主総会の決議により、毎年3月31日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主若しくは信託受託者、登録株式質権者にお支払いします。
- 4.中間配当** 取締役会の決議により9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主若しくは信託受託者、登録株式質権者にお支払いします。
- 5.基準日** 定時株主総会については毎年3月31日
- 6.公告の方法** さいたま市において発行する埼玉新聞及び東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。なお、決算公告につきましては、新聞紙上で掲載する方法に代えて、当行ホームページに掲載しております。
- 7.株主名簿管理人及び特別口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
(連絡先) 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711 (通話料無料)
(ご注意) 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更や買取請求等のお手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっておりますので、ご注意ください。

株式の状況等

- 発行する株式の総数… 80,000千株
- 発行済株式の総数… 34,455千株
- 株主数… 14,546名

(平成21年3月31日現在)

大株主の状況

(株・%)

株 主 名	所有株式数	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,826,900	5.30
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	1,818,987	5.27
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	1,613,700	4.68
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,305,100	3.78
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	850,000	2.46
明 治 安 田 生 命 保 険 相 互 会 社	735,858	2.13
株 式 会 社 損 害 保 険 ジ ャ パ ン	723,900	2.10
武 蔵 野 銀 行 従 業 員 持 株 会	713,931	2.07
住 友 生 命 保 険 相 互 会 社	702,900	2.04
日 本 生 命 保 険 相 互 会 社	540,222	1.56

※小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

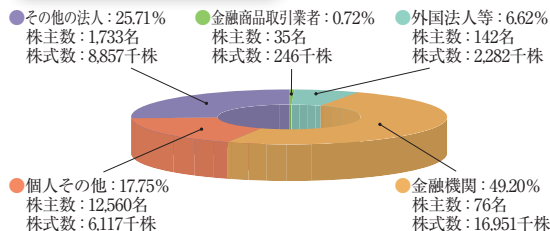
特別口座に記録された株主さまへ

- 1.特別口座のままでは売買を行うことはできません。証券会社等に株主さまご本人の口座を開設(既に開設している場合は不要です。)し、特別口座から証券会社等の口座に振替請求を行ってください。
- 2.特別口座に記録された単元未満株式の買取請求、買増請求、住所変更等のお手続きは、以下の口座管理機関にお申し出ください。

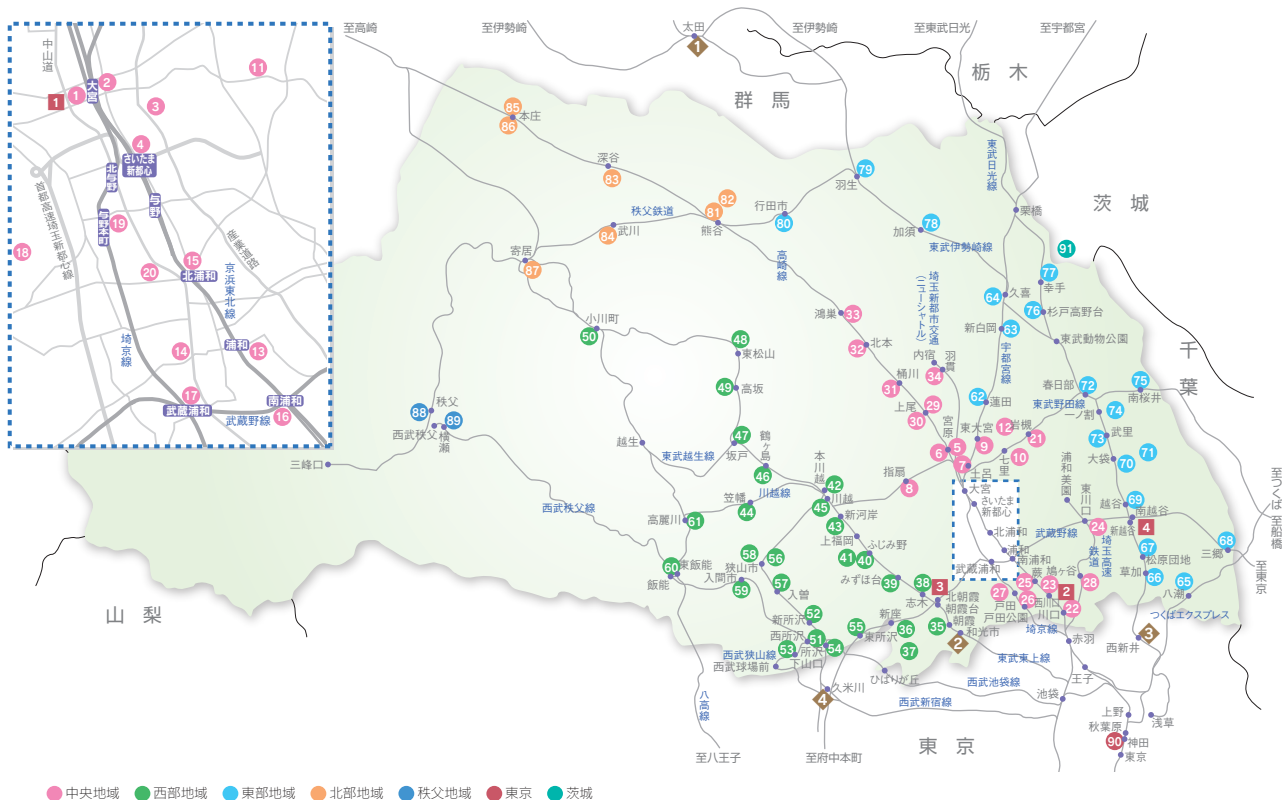
【特別口座の口座管理機関】

東京都江東区七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711 (平日9:00~17:00)
<http://www.tr.mufj.jp/daikou/>

株主の所有者別構成



武蔵野銀行の店舗配置図



- | | | | | | | |
|-------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|------------|-----------------|
| 1 本店営業部 | 16 南浦和支店
(南浦和住宅ローンセンター) | 31 桶川支店 | 46 鶴ヶ島支店 | 61 日高支店 | 76 庄和支店 | 90 東京支店 |
| 2 大宮支店
(大宮住宅ローンセンター) | 17 武蔵浦和支店 | 32 北本支店 | 47 坂戸支店 | 62 蓮田支店 | 77 杉戸高野台支店 | 91 五鑫支店 |
| 3 天沼支店 | 18 白狹支店 | 33 鴻巣支店 | 48 東松山支店 | 63 新白岡支店 | 78 幸手支店 | ◆ 太田オフィス |
| 4 さいたま新都心支店 | 19 白狹支店 | 34 伊奈支店 | 49 高坂支店 | 64 久喜支店
(久喜住宅ローンセンター) | 79 加須支店 | ◆ 和光オフィス |
| 5 宮原支店 | 20 北浦和と西口支店 | 35 朝霞支店 | 50 小川支店 | 65 八潮支店
(八潮住宅ローンセンター) | 80 羽生支店 | ◆ 足立オフィス |
| 6 宮原西口支店 | 21 岩槻支店 | 36 新座支店 | 51 所沢支店 | 66 草加支店 | 81 行田支店 | ◆ 西東京オフィス |
| 7 大宮北支店 | 22 川口支店 | 37 新座南支店 | 52 新所沢支店
(所沢住宅ローンセンター) | 67 熊谷支店
(熊谷東支店ローンセンター) | 82 熊谷支店 | 1 大宮西口住宅ローンセンター |
| 8 指扇支店 | 23 西川口支店 | 38 志木支店 | 53 下山口支店 | 68 深谷支店 | 83 熊谷東支店 | 2 川口住宅ローンセンター |
| 9 東大宮支店 | 24 東川口支店 | 39 みずほ台支店 | 54 所沢駅前支店 | 69 川本支店 | 84 本庄支店 | 3 朝霞住宅ローンセンター |
| 10 七里支店 | 25 蔵支店 | 40 ふじみ野支店 | 55 東所沢支店 | 85 本庄南支店 | 86 寄居支店 | 4 南越谷住宅ローンセンター |
| 11 片柳支店 | 26 戸田支店 | 41 大井支店 | 56 狭山支店 | 87 秩父支店 | 88 秩父支店 | |
| 12 深作支店 | 27 戸田西支店 | 42 川越支店 | 57 入曽支店 | 89 横瀬支店 | | |
| 13 浦和支店 | 28 鳩ヶ谷支店 | 43 新河岸支店 | 58 狭山西支店 | | | |
| 14 県庁前支店 | 29 上尾支店 | 44 霞ヶ関支店 | 59 入間支店 | | | |
| 15 北浦和支店 | 30 西上尾支店 | 45 川越南支店
(川越住宅ローンセンター) | 60 飯能支店 | | | |

平成21年4月1日現在

武蔵野銀行 ホームページ <http://www.musashinobank.co.jp>

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地8 TEL.048-641-6111 (代)

発行/平成21年6月 編集/武蔵野銀行 総合企画部 広報・IRグループ



環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。